

令和5年度 東京都高等学校新人卓球大会ダブルスの部 報告

9月23日（祝）に令和5年度東京都高等学校新人卓球大会ダブルスの部の第一ラウンド（1回戦から5回戦まで）が五日市ファインプラザで行われました。野津田高校からは1組のみの参加でしたが、出場した卓球部員2年生2名は練習の成果を発揮することができました。

小林・嶋田組は1回戦の宝仙学園ペア、2回戦の暁星ペア、3回戦の八王子実践ペア、4回戦の高輪ペアに対してすべて3-0で勝利して5回戦進出を決めました。5回戦の相手はシードの穎明館ペアが相手でした。1セット目は終始相手のペースで取られてしまいましたが、2セット目は作戦を変更して何とか取り返し1-1、3セット目は競り合いが続いたものの、何とかものにして2-1とリード。4セット目は小林・嶋田組のペースで取り、3-1で勝利して10月7日（土）の決勝大会進出、東京都ベスト32進出を決めました。

決勝大会に進出するのは学校始まって以来の快挙です。また、ベスト32に残ったペアで、都立高校の選手はたったの4組だけでした。

10月7日（土）に五日市ファインプラザで行われた決勝大会。保護者の応援もあり盛り上がった6回戦。城北ペアに対して2セットを連取されましたが、3セット目は好ラリーをものにして何とか取り返しました。しかし、4セット目は相手のペースで進み、1-3で敗れてしまいましたが大健闘でした。

この勢いでシングルスでの上位進出も期待します。今後ともよろしく願いいたします。

・令和5年度東京都新人卓球大会ダブルスの部 結果

小林・嶋田組 6回戦敗退(東京都ベスト32)



決勝大会進出ペアに配られた
メダルを持つての記念撮影